

第 3 期本庄市地域福祉活動計画

(ふくしの杜ほんじょうプラン 21)

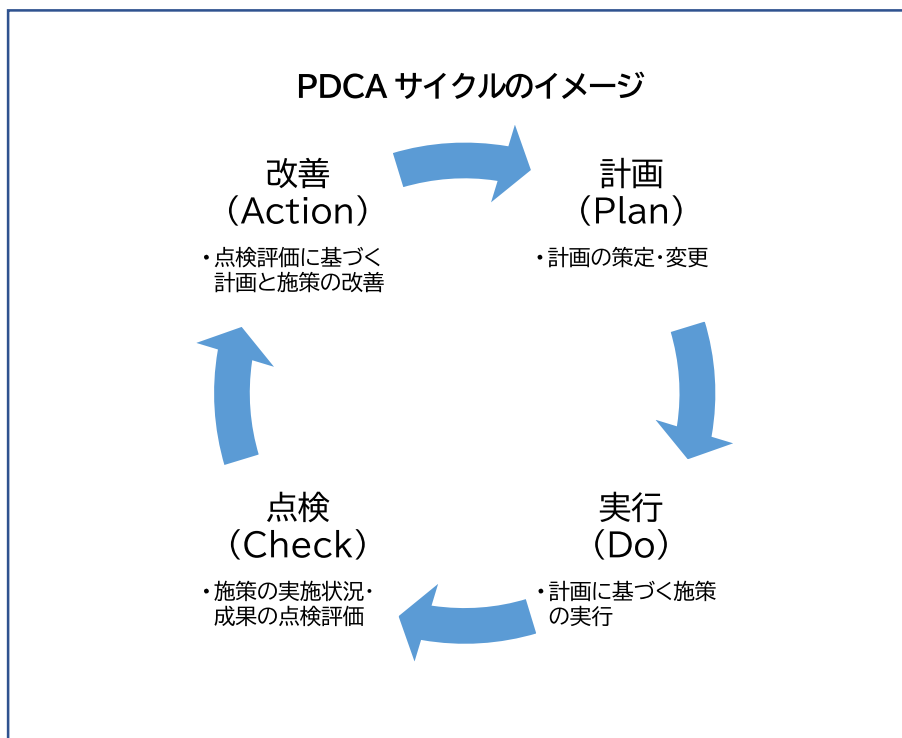
進捗管理シート

(令和 6 年度取組方針)

社会福祉法人本庄市社会福祉協議会

■第3期本庄市地域福祉活動計画 進行管理

第3期本庄市地域福祉活動計画に記載された事業・取組について、PDCAサイクルによる適切な進行管理を行います。



評価方法について

進捗状況の評価については、年度内の取組に関して、以下の3段階に基づき、社会福祉協議会事務局職員及び係としての視点による評価を行ったあと、本庄市地域福祉活動計画社協内ワーキンググループが各事業の取組内容及び成果等を検証し、評価の査定を行います。

A	取組方針のとおり取組を進め、計画推進に向け順調に進んでいる。
B	取組方針に沿って取組を進め、計画推進に向け概ね順調に進んだが、不十分な点がある。
C	取組方針に沿って、計画推進に向けた取組を進めることができなかった。

■第3期本庄市地域福祉活動計画 取組・実施主体一覧表

基本戦略	施策細目	取組名称	実施主体	頁
1 市民の生活を支える仕組みづくり	(1)相談支援の仕組みづくり	① 各種相談窓口の設置	本庄市社協 本庄市	1
		② 相談窓口の周知及び多チャンネル化の検討	本庄市社協 本庄市	2
		③ 相談員等の確保及び担当職員の資質向上	本庄市社協 本庄市	
		④ ふくしPRコーナーの設置	本庄市社協	
		⑤ コミュニティソーシャルワークの推進	本庄市社協 本庄市	3
	(2)福祉サービスの充実	① ほんじょう助け合いサービス	本庄市社協	4
		② ファミリー・サポート・センター事業 (本庄市委託事業)	本庄市社協 本庄市	5
		③ 生活支援体制整備事業における支援の検討	本庄市社協 本庄市	
		④ 社協会員(会費)募集	本庄市社協	
		⑤ 赤い羽根共同募金運動・歳末たすけあい運動	共同募金会 (本庄市社協)	6
	(3)横断的なサービスづくり	① 彩の国あんしんセーフティネット事業	本庄市社協 社会福祉法人	7
		② フードバンク事業	本庄市社協 地域団体	8
		③ フードパントリー事業	本庄市社協 地域団体	
		④ 支援団体等の相互連携の強化	本庄市社協 地域団体	
		⑤ SAITAMA出会いサポートセンター本庄の運営	本庄市社協 本庄市 埼玉県	9
	(4)人にやさしい生活環境の充実	① 心のバリアフリー教育の推進	本庄市社協	10
		② 社協だより等のユニバーサルデザイン対応	本庄市社協	11
		③ 障害に対する理解の促進と意思疎通支援の推進	本庄市社協 本庄市 地域団体	

■第3期本庄市地域福祉活動計画 取組・実施主体一覧表

基本戦略	施策細目	取組名称	実施主体	頁
1 市民の生活を支える仕組みづくり	(4)人にやさしい生活環境の充実	④ 福祉教育推進事業	本庄市社協 学校	12
		⑤ ふれ愛祭・障がい者作品展等の開催	本庄市社協 地域団体	
		⑥ 車いす・福祉車両の貸出し	本庄市社協	13
2 地域におけるつながりの強化	(1)地域人材の確保・育成	① ボランティアセンターの運営	本庄市社協	14
		② 各種ボランティア・生活支援サポーター養成講座等の開催	本庄市社協 本庄市	15
		③ 本庄市ボランティアグループ連絡会	地域団体	
		④ ボランティア活動保険・ボランティア行事用保険	本庄市社協	
	(2)専門職・支援関係者の育成と支援	① ケアマネ会議・介護支援専門員連絡会の定期的な開催	本庄市 関係機関	16
		② 高齢者の便利ガイド等の活用	本庄市社協 本庄市	17
		③ 地域の高齢者等への福祉情報の発信	本庄市社協 関係機関	
		④ 高齢者世帯等安否確認事業	本庄市社協 民児協	
	(3)関係機関・団体等との連携強化	① 地域ケア会議・支援調整会議への参加	本庄市社協 本庄市 関係機関	18
		② 彩の国あんしんセーフティネット事業【再掲】	本庄市社協 社会福祉法人	19
		③ 社会福祉法人連絡会(仮称)の開催に向けた検討	本庄市社協 社会福祉法人	
	(4)福祉学習の充実	① 福祉教育推進事業【再掲】	本庄市社協 学校	20
		② 夏のボランティア体験プログラム	本庄市社協	21
	(5)小地域における福祉活動の推進	① 高齢者世帯等安否確認事業【再掲】	本庄市社協 民児協	22
		② ふれあいいきいきサロン等の設置推進	本庄市社協	23

■第3期本庄市地域福祉活動計画 取組・実施主体一覧表

基本戦略	施策細目	取組名称	実施主体	頁
2 地域におけるつながりの強化	(5)小地域における福祉活動の推進	③ ラジオ体操普及促進事業	本庄市社協	23
		④ 地域別小地域福祉活動の推進	本庄市社協 本庄市	
		⑤ 住民主体の支え合い活動の推進	本庄市社協 本庄市	24
		⑥ コミュニティソーシャルワークの推進【再掲】	本庄市社協 本庄市	
3 安心して暮らせる地域づくり	(1)地域における安心の創出	① 災害ボランティアセンター運営訓練の実施	本庄市社協	25
		② 災害ボランティアの養成	本庄市社協	26
		③ 災害時の相談支援体制の確立	本庄市社協 本庄市	
	(2)権利擁護の推進	① 成年後見サポートセンターによる相談支援等(本庄市委託事業)	本庄市社協 本庄市	27
		② 福祉サービス利用援助事業(あんサポ)(埼玉県社協委託事業)	本庄市社協 埼玉県社協	28
		③ 認知症サポーター養成講座の開催	本庄市社協 本庄市 関係機関	
		④ オレンジカフェ・ケアラズカフェ・家族会等の開催	本庄市社協 本庄市 地域団体 関係機関	29
	(3)更生保護の推進	① 社会的包摂の意識啓発	本庄市社協 本庄市	30
		② 更生保護団体との連携強化	本庄市社協 本庄市	31
		③ 更生保護活動への参加促進	本庄市社協 本庄市	
		④ 福祉資金・生活福祉資金貸付制度	本庄市社協 埼玉県社協	
		⑤ 彩の国あんしんセーフティネット事業【再掲】	本庄市社協 社会福祉法人	32
		⑥ フードバンク事業【再掲】	本庄市社協 地域団体	

第3期本庄市地域福祉活動計画 進捗管理シート

《基本戦略1》

市民の生活を支える仕組みづくり

施策細目	(1)相談支援の仕組みづくり
<p>市民や地域の関係機関・団体等との連携・協働により、悩みごとを抱えた人が地域で孤立することがないように、引き続き相談者の不安や悩みに寄り添った相談対応や情報発信に取り組めます。また、地域における情報発信力・伝達力強化を目指し、住民主体の取組を支援するためのコミュニティソーシャルワークの実践及び技術の向上に努めます。</p>	

成果指標

指標	現状値	目標値	令和				
	(令和4年度)	(令和10年度)	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
自立相談支援事業新規相談件数	454件	460件					
ふくしPRコーナー設置数	37箇所	45箇所					

主な取組

取組名称	① 各種相談窓口の設置		実施主体	本庄市社協 本庄市
概要	市民からの相談に対応するため、成年後見制度等の分野別相談や心配ごと相談等の各種相談窓口を開設し、専門家や市民等の協力を得ながら運営にあたります。			
令和6年度の取組方針	令和6年度実施結果			
	具体的な取組内容	成果	自己評価	今後の方針
各種相談窓口を開設し、市民の悩みを受け止め、情報提供を行うとともに、必要な機関やサービスにつなぐ等、相談者の不安解消に努めます。				

取組名称	② 相談窓口の周知及び多チャンネル化の検討	実施主体	本庄市社協 本庄市	
概要	市広報紙及び様々な媒体等を通じて、窓口の周知に努めます。また、相談が難しい人に対し、相談者の特性に応じてアウトリーチの強化等を図ります。			
令和6年度の取組方針	令和6年度実施結果			
	具体的な取組内容	成 果	自己評価	今後の方針
各種広報紙への掲載やチラシの配付等により、相談窓口の周知に努めるとともに、必要に応じてアウトリーチによる訪問対応を行います。				

取組名称	③ 相談員等の確保及び担当職員の資質向上		実施主体	本庄市社協 本庄市
概要	相談に対応するため、相談員等の確保に努めるとともに、相談員及び担当職員等の資質向上のための研修等を実施します。			
令和6年度の取組方針	令和6年度実施結果			
	具体的な取組内容	成 果	自己評価	今後の方針
各種相談窓口の運営にあたり、相談員及び担当職員を対象とした研修を行い、資質の向上に努めます。				

取組名称	④ ふくしPRコーナーの設置		実施主体	本庄市社協
概要	福祉情報を発信するため、市内公共施設・民間事業所等の協力によりPRコーナーを設置します。			
令和6年度 の取組方針	令和6年度実施結果			
	具体的な取組内容	成 果	自己 評価	今後の方針
市内事業所等にく くしPRコーナーの新 規設置を呼びかけ、 設置箇所の増強に努 めて福祉情報の発信 強化を図ります。				

取組名称	⑤ コミュニティソーシャルワークの推進	実施 主体	本庄市社協 本庄市	
概要	地域における住民主体の取組を支援するため、社協及び関係機関職員がコミュニティソーシャルワークの実践を通じて、ソーシャルワーク技術の向上を図るとともに、専門職の適正な配置に努めます。			
令和6年度 の取組方針	令和6年度実施結果			
	具体的な取組内容	成 果	自己 評価	今後の方針
コミュニティソーシャルワーカーの配置を目指し、職員体制を強化するとともに、研修等を通じて職員の資質向上に努めます。				

施策細目	(2)福祉サービスの充実
<p>市民が、困った時にサービスを利用する受援者(利用者)としての立場だけではなく、得意なことを地域のために役立てる支援者(ボランティア)としての立場となる場・仕組みを提供していきます。また、本庄市社協では、福祉サービスの充実を目的とした、社協会員(会費)募集や各種募金活動等の、民間の福祉活動財源確保のための取組を通じて、地域住民が福祉への理解を深めてもらえるように努めます。</p>	

成果指標

指標	現状値	目標値	令和				
	(令和4年度)	(令和10年度)	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
ほんじょう助け合いサービス会員数(利用・協力会員計)	107人	125人					
ファミリー・サポート・センター会員数(依頼・援助・両方会員計)	166人	175人					
社協会員数(普通会員・特別会員・法人会員計)	6,383件	6,400件					
赤い羽根共同募金街頭募金協力団体数	5団体	8団体					

主な取組

取組名称	① ほんじょう助け合いサービス	実施主体	本庄市社協	
概要	市民が協力会員・利用会員として登録し、有償で家事等の援助を行います。会員の募集やマッチング等を行います。			
令和6年度の取組方針	令和6年度実施結果			
	具体的な取組内容	成 果	自己評価	今後の方針
サービスの利用拡大を目指し、高齢者・障害者・妊産婦等への周知を図ります。また、協力会員を募集して、支援体制の強化に努めます。				

取組名称	② ファミリー・サポート・センター事業 (本庄市委託事業)	実施 主体	本庄市社協 本庄市	
概要	子育て支援が必要な人と支援できる人が会員登録して、こどもの一時預かり等を行います。			
令和6年度 の取組方針	令和6年度実施結果			
	具体的な取組内容	成 果	自己 評価	今後の方針
事業周知や日々の マッチングを通じて 利用促進に努めると ともに、援助会員・両 方会員の募集を行 い、支援体制の強化 を図ります。				

取組名称	③ 生活支援体制整備事業における支援の検討		実施 主体	本庄市社協 本庄市
概要	市内に配置された生活支援コーディネーターが運営を支援する協議体の取組等を通じて、地域に不足する資源の開発等に努めます。			
令和6年度 の取組方針	令和6年度実施結果			
	具体的な取組内容	成 果	自己 評価	今後の方針
第1層生活支援コー ディネーターの受託 及び協議体への参加 等により、地域包括 ケアの推進に組み 入れます。				

取組名称	④ 社協会員(会費)募集		実施 主体	本庄市社協
概要	市民の地域福祉への参加の促進及び福祉への理解を深めてもらうため、会員制度の下、会費を受け付けます。会費は地域福祉財源として活用します。			
令和6年度 の取組方針	令和6年度実施結果			
	具体的な取組内容	成 果	自己 評価	今後の方針
市民・団体・企業に対し社協会員加入を呼びかけ、福祉への理解促進と地域福祉財源の確保に努めます。				

取組名称	⑤ 赤い羽根共同募金運動・歳末たすけあい運動		実施主体	共同募金会 (本庄市社協)
概要	都道府県を単位に行われる募金活動等です。寄せられた募金は、こどもたち、高齢者、障害者などを支援する様々な福祉活動や、災害時支援等に役立てられます。			
令和6年度の取組方針	令和6年度実施結果			
	具体的な取組内容	成 果	自己評価	今後の方針
法人募金の増強のほか、街頭募金協力団体や赤い羽根自動販売機設置台数の増加を目指して、市内団体及び企業等へ働きかけを行います。				

施策細目	(3)横断的なサービスづくり
<p>今後の取組として、市内社会福祉法人や支援団体等が連携して独自の取組を考えるための組織づくりとともに、市内の支援団体が連携していくための仕組みづくりが必要です。本庄市社協では、支援団体等をつなぐ役割を果たせるよう組織体制の整備に努めます。</p>	

成果指標

指標	現状値	目標値	令和				
	(令和4年度)	(令和10年度)	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
彩の国あんしんセーフティネット事業新規利用件数	9件	12件					
彩の国あんしんセーフティネット事業参加法人数(本庄市社協除く)	5法人	7法人					
社協によるフードバンク支援件数	238件	240件					
SAITAMA出会いサポートセンター本庄登録者数	282人	310人					

主な取組

取組名称	① 彩の国あんしんセーフティネット事業	実施主体	本庄市社協 社会福祉法人	
概要	埼玉県内の社会福祉法人が連携して、生活困窮者を支援するため、状況に応じて経済的援助や就労訓練等を行います。			
令和6年度の 取組方針	令和6年度実施結果			
	具体的な取組内容	成 果	自己 評価	今後の方針
市内社会福祉法人との連携により、生活困窮者の制度の狭間の問題に対応するとともに、参加法人相互の連携強化に努めます。				

取組名称	② フードバンク事業	実施 主体	本庄市社協 地域団体	
概要	助け合いの観点から個人・法人等より寄贈を受けた食品等を、必要とする団体や困窮世帯等は無償で提供し、個別に支援を行います。			
令和6年度 の取組方針	令和6年度実施結果			
	具体的な取組内容	成 果	自己 評価	今後の方針
切迫した生活困窮者に食料支援を行うため、市民・企業・団体等に生活支援物資の寄附を呼びかけ、たすけあいの推進に努めます。				

取組名称	③ フードパントリー事業		実施 主体	本庄市社協 地域団体
概要	フードバンク事業等で集まった食品等を活用して、生活困窮世帯等を対象に呼びかけを行い、食料や日用品等を提供します。			
令和6年度 の取組方針	令和6年度実施結果			
	具体的な取組内容	成 果	自己 評価	今後の方針
フードバンク事業で ご寄附いただいた食 料等の生活支援物資 提供を通じて、生活 に困窮する子育て世 帯等への支援に努め ます。				

取組名称	④ 支援団体等の相互連携の強化	実施主体	本庄市社協 地域団体	
概要	市内の関係団体等が、相互交流及び連携強化を図ることができるよう、協議する場等の設置について検討します。			
令和6年度の取組方針	令和6年度実施結果			
	具体的な取組内容	成 果	自己評価	今後の方針
市内のボランティア団体や支援団体が相互交流できるよう、交流の機会の提供や、現に連携する団体の支援等に努めます。				

取組名称	⑤ SAITAMA出会いサポートセンター本庄の運営	実施主体	本庄市社協 本庄市 埼玉県	
概要	結婚を誠実に希望する独身男女に出会いの機会を提供する、埼玉県独自の結婚支援センターです。本庄市社協では、県内3箇所の窓口の一つとして「本庄センター」を運営します。			
令和6年度の取組方針	令和6年度実施結果			
	具体的な取組内容	成 果	自己評価	今後の方針
結婚支援により独身男女に出会いの機会を提供するとともに、結婚に向けた相談支援を通じて、相互支援の理解促進及び共に支えあう社会の実現を目指します。				

施策細目	(4)人にやさしい生活環境の充実
市民や専門職等の障害に対する理解の促進のため、心のバリアフリー教育を推進し、ユニバーサルデザインの普及促進等に努めます。	

成果指標

指標	現状値	目標値	令和				
	(令和4年度)	(令和10年度)	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
ふくしフェスタ参加者数	24人	40人					
手話通訳者派遣件数(児玉郡市)	850件	850件					
福祉教育出前講座実施回数	27回	30回					
車いす・福祉車両貸出件数	106/147(件)	110/150(件)					

主な取組

取組名称	① 心のバリアフリー教育の推進	実施主体	本庄市社協	
概要	市民が障害等について学ぶ機会を提供するため「ふくしフェスタ」を開催し、心のバリアフリー教育を推進します。			
令和6年度の取組方針	令和6年度実施結果			
	具体的な取組内容	成 果	自己評価	今後の方針
誰もが参加しやすいイベントや講座等の開催を通じて、市民の障害への理解促進に努めます。				

取組名称	② 社協だより等のユニバーサルデザイン対応	実施主体	本庄市社協	
概要	パンフレットやホームページ等において、UDフォント(誰でも見やすく読みやすい書体)を使用するほか、多言語化を推進するなど、ユニバーサルデザインの普及を図ります。			
令和6年度の取組方針	令和6年度実施結果			
	具体的な取組内容	成 果	自己評価	今後の方針
UDフォントの使用や多言語化等への取組を通じて、ユニバーサルデザイン対応への促進に努めます。				

取組名称	③ 障害に対する理解の促進と意思疎通支援の推進	実施主体	本庄市社協 本庄市 地域団体	
概要	ボランティア団体等が、点字教室や手話講習会等を開催し、市民の障害に対する理解促進に努めています。本庄市社協では、児玉郡市手話通訳者派遣事業を受託して、利用者の要望に応じて手話通訳者を派遣します。			
令和6年度の取組方針	令和6年度実施結果			
	具体的な取組内容	成 果	自己評価	今後の方針
手話通訳者派遣事業の受託や講習会等の開催を通じて、障害への理解の促進と意思疎通支援の推進に努めます。				

取組名称	④ 福祉教育推進事業		実施主体	本庄市社協 学校
概要	学校や地域において、福祉教育ボランティア等が出前講座を実施します。講話・体験学習・実践学習等を行い、参加者が福祉についての理解を深めます。また、関係者が集い、定期的にプログラムの見直しに取り組みます。			
令和6年度の取組方針	令和6年度実施結果			
	具体的な取組内容	成 果	自己評価	今後の方針
福祉教育ボランティアと連携しながら、学校等における福祉教育の推進やプログラム内容の拡充に努めます。				

取組名称	⑤ ふれ愛祭・障がい者作品展等の開催		実施主体	本庄市社協 地域団体
概要	障害者の社会参加を促進するため、障害の有無や年齢、性別等に関わらず、あらゆる人が楽しめる機会を創出し、相互理解及び交流を図ります。			
令和6年度の取組方針	令和6年度実施結果			
	具体的な取組内容	成 果	自己評価	今後の方針
障害に関するイベントへの参加及び開催を通じて、障害の有無を越えた人々の交流の促進と相互理解の推進に努めます。				

取組名称	⑥ 車いす・福祉車両の貸出し		実施主体	本庄市社協
概要	歩行に困難を抱える人が外出しやすいよう、車いすや車いすに対応した福祉車両の貸出しを行います。			
令和6年度の取組方針	令和6年度実施結果			
	具体的な取組内容	成 果	自己評価	今後の方針
車いす及び福祉車両貸出を通じて、歩行が困難な人の社会参加の促進に努めます。				

<<基本戦略2>> 地域におけるつながりの強化

施策細目	(1)地域人材の確保・育成
<p>より多くの人々が、地域活動にもっと手軽に取り組めるよう環境整備を進める必要があり、ボランティアセンターとして、既に活動している人とともに、地域活動の魅力について発信していきます。また、今後様々な場面でボランティア団体と協働する機会を設けていきます。</p> <p>本庄市社協では、地域人材の確保・育成のため、「ボランティア養成講座」等の実施にあたり、地域住民の意見等を把握しながら、より一層魅力のある講座の開催に努め、地域人材の確保・育成を図ります。</p>	

成果指標

指標	現状値	目標値	令和				
	(令和4年度)	(令和10年度)	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
個人ボランティア数 (生活支援サポーター含む)	202人	240人					
ボランティア団体数	69団体	80団体					
ボランティア相談件数 (マッチング率)	69件 (70.9%)	80件 (85.0%)					
本庄市ボランティア グループ連絡会登録 団体数	15団体	18団体					
ボランティア活動保 険加入者数	970人	1,100人					

主な取組

取組名称	① ボランティアセンターの運営	実施主体	本庄市社協	
概要	ボランティアセンター(本庄市社協内)では、ボランティアの登録・相談・調整等を行い、ニーズに対するマッチングを行うほか、運営委員会による評価等を行います。			
令和6年度の取組方針	令和6年度実施結果			
	具体的な取組内容	成 果	自己評価	今後の方針
市民のボランティアへの関心を高め、ボランティア活動の活性化を図るため、ボランティアセンターを運営します。				

取組名称	② 各種ボランティア・生活支援サポーター養成講座等の開催	実施主体	本庄市社協 本庄市	
概要	地域人材を確保・育成するため、各種ボランティア養成講座や生活支援サポーター養成講座(市委託事業)等を実施します。			
令和6年度の取組方針	令和6年度実施結果			
	具体的な取組内容	成 果	自己評価	今後の方針
ボランティアセンターにおいて各種ボランティア養成講座等を開催し、地域人材の確保・育成に努めます。				

取組名称	③ 本庄市ボランティアグループ連絡会		実施主体	地域団体
概要	参加団体相互の情報交換や協力体制の確立等を目的として、定例会や研修会等を開催します。			
令和6年度の取組方針	令和6年度実施結果			
	具体的な取組内容	成 果	自己評価	今後の方針
本庄市ボランティアグループ連絡会の事務局として、市内ボランティア団体の相互連携の推進に貢献します。				

取組名称	④ ボランティア活動保険・ボランティア行事用保険	実施主体	本庄市社協	
概要	安心してボランティア活動に取り組めるよう、活動中の様々な事故による怪我や賠償責任を補償する保険制度の適正な運用を図ります。			
令和6年度の取組方針	令和6年度実施結果			
	具体的な取組内容	成 果	自己評価	今後の方針
市民が安心してボランティア活動できるよう、ボランティア活動保険等の受付窓口として、周知及び適正な運用を図ります。				

施策細目	(2)専門職・支援関係者の育成と支援
地域の専門職・支援関係者と連携しながら、引き続き高齢者等に対して、サービスに関する情報の提供や見守り等を行います。	

成果指標

指標	現状値	目標値	令和				
	(令和4年度)	(令和10年度)	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
民児協定例会参加回数(7地区)	79回	79回					
高齢者世帯等安否確認事業利用世帯数	976世帯	1,000世帯					

主な取組

取組名称	① ケアマネ会議・介護支援専門員連絡会の定期的な開催	実施主体	本庄市 関係機関	
概要	地域包括支援センター・介護支援専門員連絡会において、ケアマネジャーを対象とする定期的な会議や研修、情報交換の場等を引き続き設けます。			
令和6年度の取組方針	令和6年度実施結果			
	具体的な取組内容	成 果	自己評価	今後の方針
社協及び地域包括支援センターとして、ケアマネ会議等で福祉や介護に関する情報の提供に努め、介護支援専門員等の支援に取り組みます。				

取組名称	② 高齢者の便利ガイド等の活用		実施主体	本庄市社協 本庄市
概要	介護支援専門員等、地域で高齢者を支える専門職への情報発信を行います。			
令和6年度 の取組方針	令和6年度実施結果			
	具体的な取組内容	成 果	自己 評価	今後の方針
高齢者便利ガイド及びその他の情報紙等を活用して、地域の専門職への情報発信に努めます。				

取組名称	③ 地域の高齢者等への福祉情報の発信	実施 主体	本庄市社協 関係機関	
概要	居宅介護支援事業所、地域包括支援センター等と協力しながら、在宅の高齢者への情報発信を行います。			
令和6年度 の取組方針	令和6年度実施結果			
	具体的な取組内容	成 果	自己 評価	今後の方針
地域の関係機関と協力し、地域で暮らす高齢者等への福祉情報の発信に努めます。				

取組名称	④ 高齢者世帯等安否確認事業		実施主体	本庄市社協 民児協
概要	民生委員・児童委員と本庄市社協が協働して、在宅単身高齢者等に対する定期訪問活動を行います。			
令和6年度 の取組方針	令和6年度実施結果			
	具体的な取組内容	成 果	自己 評価	今後の方針
民生委員・児童委員と協働して事業の適正な運用を図り、高齢者が安心できる暮らしづくりに貢献します。				

施策細目	(3)関係機関・団体等との連携強化
<p>本庄市社協では、高齢・障害・児童等の分野を越えて、市内の社会福祉法人の相互連携強化を図るとともに、本市独自の地域貢献活動等について検討・協議する場として、「社会福祉法人連絡会(仮称)」の立ち上げについて検討していきます。</p>	

成果指標

指標	現状値	目標値	令和				
	(令和4年度)	(令和10年度)	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
社会福祉法人連絡会(仮称)の開催	未開催	開催					
彩の国あんしんセーフティネット事業参加法人数(本庄市社協除く)【再掲】	5法人	7法人					

主な取組

取組名称	① 地域ケア会議・支援調整会議への参加	実施 主体	本庄市社協 本庄市 関係機関	
概要	地域の専門職や地域住民等が参加して、個別課題の検討や地域に共通した課題の明確化等を行い、暮らしやすい環境づくりを目指します。			
令和6年度 の取組方針	令和6年度実施結果			
	具体的な取組内容	成 果	自己 評価	今後の方針
地域ケア会議や支援調整会議等への参加を通じて、地域住民の個別課題の把握に努めます。				

取組名称	② 彩の国あんしんセーフティネット事業【再掲】	実施 主体	本庄市社協 社会福祉法人	
概要	埼玉県内の社会福祉法人が連携して、生活困窮者を支援するため、状況に応じて経済的援助や就労訓練等を行います。			
令和6年度 の取組方針	令和6年度実施結果			
	具体的な取組内容	成 果	自己 評価	今後の方針
市内社会福祉法人との連携により、生活困窮者の制度の狭間の問題に対応するとともに、参加法人相互の連携強化に努めます。				

取組名称	③ 社会福祉法人連絡会(仮称)の開催に向けた検討	実施主体	本庄市社協 社会福祉法人	
概要	市内社会福祉法人の相互連携強化を図り、独自の地域貢献活動等について協議する場として、社会福祉法人連絡会(仮称)の開催に向けて取り組みます。			
令和6年度の取組方針	令和6年度実施結果			
	具体的な取組内容	成 果	自己評価	今後の方針
市内の社会福祉法人連絡会の開催に向けて、情報収集及び職員体制の強化に努めます。				

施策細目	(4)福祉学習の充実
本庄市社協では、引き続き福祉教育ボランティアとともに出前講座等を行い、福祉教育の推進に努めるとともに、市民や他機関・他団体と協働してプログラムの充実を図ります。	

成果指標

指標	現状値	目標値	令和				
	(令和4年度)	(令和10年度)	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
福祉教育出前講座等実施回数【再掲】	27回	30回					
福祉教育ボランティア数	16人	20人					
夏のボランティア体験プログラム参加者数	84人	100人					

主な取組

取組名称	① 福祉教育推進事業【再掲】	実施主体	本庄市社協 学校	
概要	学校や地域において、福祉教育ボランティア等が出前講座を実施します。講話・体験学習・実践学習等を行い、参加者が福祉についての理解を深めます。また、関係者が集い、定期的にプログラムの見直しに取り組みます。			
令和6年度 の取組方針	令和6年度実施結果			
	具体的な取組内容	成 果	自己 評価	今後の方針
福祉教育ボランティアと連携しながら、学校等における福祉教育の推進やプログラム内容の拡充に努めます。				

取組名称	② 夏のボランティア体験プログラム		実施主体	本庄市社協
概要	学校の夏休み期間を中心に、幅広い世代を対象にボランティア体験等のメニューを実施します。			
令和6年度の取組方針	令和6年度実施結果			
	具体的な取組内容	成 果	自己評価	今後の方針
県内他市町村社協等の先進的な取組事例を参考にする等、プログラムの拡充を目指して、幅広い世代のプログラムへの参加を促進します。				

施策細目	(5)小地域における福祉活動の推進
<p>市と本庄市社協では、自治会連合会や民生委員・児童委員協議会等とともに小地域における福祉活動の推進に取り組み、住民主体の支え合い活動の推進に努めます。また、活動を支える専門職等の人材確保・育成を図りつつ、アフターコロナにおける、より一層の地域活動の活性化を目指します。</p>	

成果指標

指標	現状値	目標値	令和				
	(令和4年度)	(令和10年度)	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
高齢者世帯等安否確認事業利用世帯数【再掲】	976世帯	1,000世帯					
サロン登録数	70箇所	75箇所					
ラジオ体操登録数	0箇所	10箇所					
住民主体の支え合い団体数	2団体	4団体					

主な取組

取組名称	① 高齢者世帯等安否確認事業【再掲】	実施 主体	本庄市社協 民児協	
概要	民生委員・児童委員と本庄市社協が協働して、在宅単身高齢者等に対する定期訪問活動を行います。			
令和6年度 の取組方針	令和6年度実施結果			
	具体的な取組内容	成 果	自己 評価	今後の方針
民生委員・児童委員と協働して事業の適正な運用を図り、高齢者が安心できる暮らしづくりに貢献します。				

取組名称	② ふれあいいきいきサロン等の設置推進	実施主体	本庄市社協	
概要	地域で生活する高齢者や障害者等の地域住民が集まり、身近な地域を拠点に活動するふれあいいきいきサロン等を支援します。			
令和6年度の取組方針	令和6年度実施結果			
	具体的な取組内容	成 果	自己評価	今後の方針
ふれあいいきいきサロン等の立ち上げ及び運営支援に取り組み、地域における住民主体の居場所づくりを促進します。				

取組名称	③ ラジオ体操普及促進事業		実施主体	本庄市社協
概要	老若男女を問わず誰でも気軽に参加できる地域交流の場として、定期的にラジオ体操を行う場づくりを支援します。			
令和6年度の取組方針	令和6年度実施結果			
	具体的な取組内容	成 果	自己評価	今後の方針
事業の推進を通じて、幅広い世代の身近な地域における地域活動への参加を促進します。				

取組名称	④ 地域別小地域福祉活動の推進	実施主体	本庄市社協 本庄市	
概要	小学校区等の小地域ごとに、地域活動を推進するための組織づくりに取り組みます。			
令和6年度の取組方針	令和6年度実施結果			
	具体的な取組内容	成 果	自己評価	今後の方針
小地域福祉活動を展開するための基盤整備として、講演会等を通じて市民への啓発及び職員の研鑽に努めます。				

取組名称	⑤ 住民主体の支え合い活動の推進	実施 主体	本庄市社協 本庄市	
概要	地域住民のちょっとした困りごとを解決するため、住民主体により自治会等の小地域で展開される住民相互の支え合い活動を支援し、立ち上げに係る助言等を行います。			
令和6年度 の取組方針	令和6年度実施結果			
	具体的な取組内容	成 果	自己 評価	今後の方針
小地域における相互支援活動の運営支援とともに、地域展開について、市民への働きかけを行います。				

取組名称	⑥ コミュニティソーシャルワークの推進【再掲】	実施 主体	本庄市社協 本庄市	
概要	地域における住民主体の取組を支援するため、社協及び関係機関職員がコミュニティソーシャルワークの実践を通じて、ソーシャルワーク技術の向上を図るとともに、専門職の適正な配置に努めます。			
令和6年度 の取組方針	令和6年度実施結果			
	具体的な取組内容	成 果	自己 評価	今後の方針
コミュニティソーシャルワーカーの配置を目指し、職員体制を強化するとともに、研修等を通じて職員の資質向上に努めます。				

<<基本戦略3>> 安心して暮らせる地域づくり

施策細目	(1)地域における安心の創出
災害ボランティア登録者数の増加を目指して、継続的に講座等に取り組むとともに、災害ボランティアセンターの運営訓練を定期的に行います。また、防犯ボランティア登録団体数の増加に向けて周知・啓発等に努めます。	

成果指標

指標	現状値	目標値	令和				
	(令和4年度)	(令和10年度)	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
災害ボランティア(個人)数	23人	35人					
災害ボランティア(団体)数	12団体	18団体					

主な取組

取組名称	① 災害ボランティアセンター運営訓練の実施		実施主体	本庄市社協
概要	大規模災害時の住民相互援助活動を支援するため、市・社協が協議して設置する「災害ボランティアセンター」の運営を円滑に行うことができるよう、定期的に訓練を実施します。			
令和6年度の取組方針	令和6年度実施結果			
	具体的な取組内容	成 果	自己評価	今後の方針
災害支援に関する職員研修を行い、大規模災害への対応力強化に努めます。				

取組名称	② 災害ボランティアの養成		実施主体	本庄市社協
概要	大規模災害時の住民相互援助活動や、災害ボランティアセンターの運営等を担う地域人材を育成するため、災害ボランティアの養成を行います。			
令和6年度の取組方針	令和6年度実施結果			
	具体的な取組内容	成 果	自己評価	今後の方針
ボランティア情報紙及びその他の媒体を通じてボランティアの募集を行い、人材の確保を目指します。				

取組名称	③ 災害時の相談支援体制の確立		実施主体	本庄市社協 本庄市
概要	市や関係機関・団体と連携し、災害時に専門的な相談支援を行うための体制づくりを検討していきます。			
令和6年度の取組方針	令和6年度実施結果			
	具体的な取組内容	成 果	自己評価	今後の方針
定期的に、市及び関係機関・団体との協議の場を設け、大規模災害への対応に備えます。				

施策細目	(2)権利擁護の推進
<p>本庄市成年後見サポートセンターでは、判断能力に不安を感じる人への相談支援やサポートを、引き続き提供します。また、地域において権利擁護に対する理解の促進や、支援を必要とする人を取り巻く環境の整備に努め、孤立の防止やつながりの強化を図ります。</p>	

成果指標

指標	現状値	目標値	令和				
	(令和4年度)	(令和10年度)	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
成年後見相談件数 (一般・専門相談計)	60件	72件					
福祉サービス利用援助事業(あんサポ)利用者数	18人	18人					
福祉サービス利用援助事業(あんサポ)生活支援員数	4人	10人					

主な取組

取組名称	① 成年後見サポートセンターによる相談支援等(本庄市委託事業)	実施主体	本庄市社協 本庄市	
概要	成年後見制度に関する相談・支援や情報提供、市民後見人の養成等を行います。また、パンフレット等を配布・設置し、啓発を行うほか、市民向け講演会を開催し、制度の周知等を行います。			
令和6年度の取組方針	令和6年度実施結果			
	具体的な取組内容	成 果	自己評価	今後の方針
成年後見サポートセンターの運営を受託し、制度の理解促進及び利用支援に取り組めます。				

取組名称	② 福祉サービス利用援助事業(あんサポ) (埼玉県社協委託事業)	実施 主体	本庄市社協 埼玉県社協	
概要	もの忘れのある高齢者や、知的・精神障害のある人などが、安心して生活が送れるように、生活支援員が定期的に訪問して必要な支援を行います。			
令和6年度 の取組方針	令和6年度実施結果			
	具体的な取組内容	成 果	自己 評価	今後の方針
事業の受託により、 判断能力に不安のある 人が地域で安心して 暮らせるまちづく りに貢献します。				

取組名称	③ 認知症サポーター養成講座の開催	実施 主体	本庄市社協 本庄市 関係機関	
概要	認知症に対する知識と理解を深め、地域で認知症の人やその家族に対して支援することができる市民を育成します。本庄市社協では、地域包括支援センターとしての立場から、認知症サポーターの養成に取り組み、地域における理解の促進に努めます。			
令和6年度 の取組方針	令和6年度実施結果			
	具体的な取組内容	成 果	自己 評価	今後の方針
地域包括支援センターとして、認知症サポーターの養成に取り組み、認知症の人を支える地域づくりに貢献します。				

取組名称	④ オレンジカフェ・ケアラースカフェ・家族会等の開催	実施主体	本庄市社協 本庄市 地域団体 関係機関	
概要	オレンジカフェ(認知症カフェ)やケアラースカフェ、家族会等の取組を通じて、支援を必要とする人を取り巻く環境の整備に努め、孤立防止やつながりの強化等に努めます。			
令和6年度の取組方針	令和6年度実施結果			
	具体的な取組内容	成 果	自己評価	今後の方針
地域包括支援センターの受託により、各種取組を通じて、認知症の人や家族が安心して暮らせるまちづくりに貢献します。				

施策細目	(3)更生保護の推進
<p>犯歴のある人の社会復帰への理解の促進を図るため、市民が社会的包摂の考えを深められるよう、様々な媒体や福祉教育の機会等を活用しながら意識の啓発に努めます。今後も、地域住民や団体等と協力しながら、更生保護の推進に取り組めます。</p>	

成果指標

指標	現状値	目標値	令和				
	(令和4年度)	(令和10年度)	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
生活福祉資金等貸付件数(コロナ特例貸付除く)	28件	28件					
彩の国あんしんセーフティネット事業利用件数【再掲】	9件	12件					
社協によるフードバンク支援件数【再掲】	238件	240件					

主な取組

取組名称	① 社会的包摂の意識啓発	実施主体	本庄市社協 本庄市	
概要	様々な媒体や福祉教育の機会等を活用し、社会的包摂についての意識啓発に努めます。			
令和6年度の取組方針	令和6年度実施結果			
	具体的な取組内容	成 果	自己評価	今後の方針
社協だより等の各種媒体及び福祉教育の機会を通じて、社会的包摂の意識啓発に努めます。				

取組名称	② 更生保護団体との連携強化		実施 主体	本庄市社協 本庄市
概要	保護司会・更生保護女性会等に福祉情報の提供を行い、刑余者等への支援に努めます。			
令和6年度 の取組方針	令和6年度実施結果			
	具体的な取組内容	成 果	自己 評価	今後の方針
会議の場等を活用 して、更生保護団体 への福祉情報の提供 に取り組めます。				

取組名称	③ 更生保護活動への参加促進	実施主体	本庄市社協 本庄市
概要	社会を明るくする運動や研修会等に参加して、市民に更生保護活動への参加を呼びかけます。		
令和6年度の取組方針	令和6年度実施結果		
	具体的な取組内容	成 果	自己評価 今後の方針
イベントや研修会等への参加を通じて、更生保護の推進に貢献します。			

取組名称	④ 福祉資金・生活福祉資金貸付制度	実施主体	本庄市社協 埼玉県社協	
概要	臨時的出費または収入欠如により、生活が困窮している世帯の生活安定及び自立更生を図るため、必要な資金の貸付を行い、自立の援助に努めます。			
令和6年度の取組方針	令和6年度実施結果			
	具体的な取組内容	成 果	自己評価	今後の方針
一時的に生活に困窮した世帯等に対する貸付制度の運用により、制度の狭間への支援を展開します。				

取組名称	⑤ 彩の国あんしんセーフティネット事業【再掲】	実施 主体	本庄市社協 社会福祉法人	
概要	埼玉県内の社会福祉法人が連携して、生活困窮者を支援するため、状況に応じて経済的援助や就労訓練等を行います。			
令和6年度 の取組方針	令和6年度実施結果			
	具体的な取組内容	成 果	自己 評価	今後の方針
市内社会福祉法人との連携により、生活困窮者の制度の狭間の問題に対応するとともに、参加法人相互の連携強化に努めます。				

取組名称	⑥ フードバンク事業【再掲】	実施 主体	本庄市社協 地域団体	
概要	助け合いの観点から個人・法人等より寄贈を受けた食品等を、必要とする団体や困窮世帯等は無償で提供し、個別に支援を行います。			
令和6年度 の取組方針	令和6年度実施結果			
	具体的な取組内容	成 果	自己 評価	今後の方針
切迫した生活困窮者に食料支援を行うため、市民・企業・団体等に生活支援物資の寄附を呼びかけ、たすけあいの推進に努めます。				

